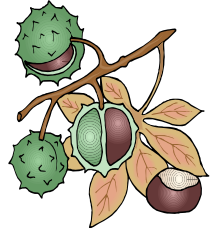




川崎市

# 国際交流センターだより

平成19年10月号



講座のお申込みは 電話・FAX・インターネットで

電話申し込みは、午前9時半から、午後4時まで

## 英語による国際理解講座

～ 海外の映画を通し、外国の文化や社会を知る ～

中級レベル以上

「映画で英語」・・・わが心のボルチモア・・・バリー・レバントン 監督脚本作品

- 【日時】 11月10日・17日・24日(毎週土曜日) 午後4時から5時30分まで
- 【受講料】 5,000円(全3回)教材費含む / 郵便振込み(申込み受付後、案内と振込み用紙郵送)
- 【対象】 16才以上 【定員】 25名 【会場】 川崎市国際交流センター 研修室
- 【講師】 ジョン・プラスキー 東京女子大学講師
- 【申し込み】 10月25日(木) 9時30分から受付開始 (先着順)

この作品は、1914年にヨーロッパからアメリカに移住してきた主人公が、様々な苦勞を重ねながら家族と共に、アメリカに根をおろしていくまでを、歳月と共にじっくり追ったもの。古き良き時代のアメリカの風景や、アメリカへ移住して来た人々が、突き当たる様々な社会問題など、随所に見所がある中で、いくつかテーマを取り上げ、英語で授業を進めます。映画のタイトルの通り、川崎市の姉妹都市である、ボルチモアが舞台となっておりますので一層親しみを感じて、受講していただけることでしょう！ 受講前にぜひこの作品をご覧ください。

友好都市・富川市

## 日韓 草の根図書館交流シンポジウム



.....元気で楽しい！韓国の絵本の世界を知ろう！.....

(財)川崎市国際交流協会 協賛事業

場 所： 高津市民館 12階 大会議室

日 時： 10月31日(水) 12時30分開場  
JR南武線・東急田園都市線「溝の口」下車徒歩3分 ノクティ2ビル  
 午後1時～ 韓国絵本の展示と読み聞かせ(韓国・朝鮮語)  
 午後2時～5時30分 シンポジウム

参加費： 資料代として 500円

川崎市の友好都市である韓国の富川(プチョン)市から、図書館に係わる方々が来日します。

この機会を利用して、韓国と川崎の図書館の現状をそれぞれ発表し、そこから未来に向けて双方がどうしていけば良いか、互いに手を携えていけるものは何かなどを、市民の皆様と共に意見交換し、探っていきます。

韓国の絵本の展示や、韓国・朝鮮語での絵本の読み聞かせもありますので、どうぞお楽しみに！！

展 示： \* 韓国の絵本事情、パネル展示、富川の映像紹介

シンポジウム： \* 富川市立図書館・富川市小さな図書館協議会「韓国の図書館はいま」  
 \* 川崎市立図書館・川崎の図書館ともの会「川崎の図書館はいま」  
 \* 意見交換「日韓が手をつなげば、図書館はこんなに元気に！」

主催： 川崎市と富川市の図書館交流を進める実行委員会

後援他： 川崎市・川崎市教育委員会・日本図書館協会・親子読書地域文庫全国連絡会  
読売新聞社川崎支局

問 い 合 わ せ： 事務局(船橋佳子) TEL/FAX 044-969-3380



第3回のロビーコンサートは、中国の音楽をお楽しみいただきます！  
日本でお馴染みの曲の数々を、哀愁ある二胡のメロディーにのせて、お聴きいただきます。  
演奏は、中国北京出身の二胡奏者 王淑麗さんです。

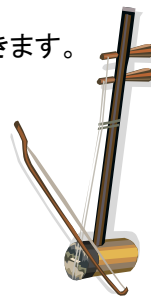
今年最後のロビーコンサートを、ぜひご家族皆様でお楽しみください！！

日 時 … 12月9日(日) 午後2時より 3時まで (開場 1時30分)  
申し込みは不要です。座席には限りがありますのでご了承ください。

場 所 … 川崎市国際交流センター 1階ロビー

演 奏 … 王 淑麗 ( おう しゅくれい )

演奏曲目… 里の秋 いらいしゃん 夜来香 千の風になって なだ 涙そうそう 川の流れのように ほか



## 魅惑の音楽紀行 カンツォーネ・フラメンコ チケット完売しました！

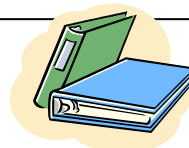
「ときめき・世界の音楽シリーズ」第2回 11月4日(日)カンツォーネと、第3回 12月2日(日)フラメンコは、好評につき完売いたしました。ありがとうございました。なお当日券はございませんので、どうぞ御了承ください。

9月8日(土)の、第1回アルゼンチンタンゴは、今年のタンゴダンス「世界選手権アジア大会」で優勝した実力派の、「ギュー&ラム」の華麗な踊りと、バンドネオンを中心とした「Tango-Jack」の哀愁ある演奏に、満員の会場は魅了されました。これからも、センターでは様々な行事を計画しておりますので、どうぞお楽しみに！

### 図書・資料室から

#### 「ヨーロッパお菓子紀行」

相原 恭子 文・写真 / 日本放送出版協会発行 / 2002年2月20日発行  
全171ページ 縦19センチ×横13センチ



著者がヨーロッパ各地を旅して出会ったお菓子の中で、特に印象に残ったお菓子が紹介されています。例えば、日本でも一般的に知られているクグロフ、ザッハートルテは王侯貴族や伝説にまつわるお菓子で、またワッフル、シュトレン、バウムクーヘンはお祭りや行事を彩るお菓子で、それぞれのお菓子の歴史、起源、由来について知ることができます。

そのほか、それぞれの土地で作られている素材が活かされているお菓子や、日常生活に溶け込んだ郷土のお菓子などが紹介されており、お菓子を通してヨーロッパの文化や、風俗、歴史、伝統などを知ることができます。

美味しそうなお菓子の写真を見ながら本書を読み進めるうちに不思議と、ヨーロッパのお菓子を巡る旅をしている心地になります。読み終えた後にお菓子を口にすると、今までとは一味違った味わいを楽しむことができそうです。ヨーロッパのお菓子好きの方には、おススメの一冊です。さあヨーロッパのお菓子旅を、一緒に！

( 図書・資料室 午前10時から午後8時まで 交流センター2階 )



☆☆☆ 施設点検日は業務の一部に変更があります。☆☆☆

10月と11月の点検日は次の通りです

10月には2回点検日がありますのでご注意ください。

○ ご利用になれます × ご利用になれません

日	施設利用	受付業務 および ふれあいネット	協会業務	レストラン	ホテル
10月 1日(月)	×	○ (9:00 ~ 18:00)	○	×	○
10月22日(月)	×	○ (9:00 ~ 18:00)	○	×	○
11月26日(月)	×	○ (9:00 ~ 18:00)	○	×	○